

スポーツツーリズムの取組の現状報告 (H29の取組についての進捗・最近の取組についての共有事項)

H29年度取組

- 「ONSEN・ガストロノミーツーリズム推進機構」をぐるなびとともに立ち上げ、温泉に入るだけでなく、その周辺の景勝地、自然、食に触れてもらおうという投げ掛けを行っている。
- 社員が企画した、日本で唯一現役空港の滑走路を走るマラソン大会である「萩・石見空港マラソン」を、島根県益田市との連携により開催した。
- ゴルフトーナメントやウインドサーフィンのワールドカップへの協賛を行っており、よりスポーツとの関わりを強めていきたいと考えている。



2018年5月バイエルン ふれあいウォークの様子

現状

- 2017年度は17か所で「ONSEN・ガストロノミーウォーキング」を開催し、参加者は3,000名を超えた。2018年度も継続実施、参加者への会員組織化も開始。2年連続で「ジャパン・ツーリズム・アワード 部門賞」を受賞。
- 「萩・石見マラソン」、「ウインドサーフィンのワールドカップ」への協賛は2018年度も継続。
- ANAオープンゴルフトーナメントは、2018年で46回目を迎えたが、震災のために中止。
- 旅先で地元の人とのウォーキングを通じて、その土地を感じる「ふれあいウォーク」を実施。2017年に実施したアルザスでの「ふれあいウォーク」がツアーグランプリの大賞である「国土交通大臣賞」を受賞。2018年は5月にドイツ・バイエルン、11月に中国・廈門で実施。
- 2018年10月には台湾のお客様を招いて宮城県松島で「ふれあいウォーク」を開催、2019年3月には台湾・日月潭でも開催し、ウォーキングを通じた日本と海外、双方の観光促進と相互交流のきっかけづくりを目指す。

ONSENガストロノミーウォーク



アルザス ふれあいウォーク



バイエルン ふれあいウォーク

